

会 告

日本インターベンショナルラジオロジー学会 2019年度 Bayer 国際交流促進制度のご案内 — IVR 関連国際学会フェローシップ —

理事長 吉川公彦

日本インターベンショナルラジオロジー学会では、2019年度 IVR 関連の国際学会参加を助成する Bayer 国際交流促進制度への応募を下記の通り募集いたします。

本制度は本邦における IVR の発展に寄与する会員の育成を目的とし、海外における学会参加および発表の機会を広く提供し、国際交流を促進させるためのものです。

《日本インターベンショナルラジオロジー学会—2019年度 Bayer 国際交流促進制度応募要項》

【目 的】 本学会の会員諸氏に対する教育研修事業の一環として、会員の国際学会への参加および国際交流を促進させることを目的とする。

【資 格】

- 1) 日本インターベンショナルラジオロジー学会会員であること。ただし、会員歴3年以上で満45才以下(当該年度1月1日現在)。
- 2) IVR について、基礎、臨床の分野で研究している、もしくは興味のある会員であること。
- 3) 指定の国際学会参加に必要な語学力を備えていること。
- 4) 今年度会費を納入していること。

【募集人数】 若干名

【学会開催時期】 原則として毎年度4月から翌年3月
(なお、2019年度は、下記の国際学会を対象として助成する)

【助成対象学会】

CIRSE (Cardiovascular and Interventional Radiological Society of Europe)	2019年9月7日～11日(バルセロナ, スペイン)
RSNA (The Radiological Society of North America)	2019年12月1日～6日(シカゴ, 米国)
APSCVIR (The Asia Pacific Society of Cardiovascular and Interventional Radiology)	2020年3月6日～9日(台北, 台湾)
ECR (European Congress of Radiology)	2020年3月11日～15日(ウィーン, オーストリア)
SIR (The Society of Interventional Radiology)	2020年3月28日～4月2日(シアトル, 米国)

【支給額】 本学会が指定した上記の IVR 関連学会への参加および発表に対してその渡航費用の一部を補助する。
原則として1人、1回あたり20万円とする。

【選考方法】 学会誌の会告に基づいて、本人からの応募を募って本学会理事会にて厳正に候補者を選考し、その結果を本人ならびに学会誌に公表する。

【応募要項】

1. 応募方法：ハガキに住所・氏名・生年月日・所属・会員番号・希望参加学会名を記入して、下記期間内に事務局へ送付する。
2. 応募先：〒355-0063 埼玉県東松山市元宿1-18-4
日本インターベンショナルラジオロジー学会 国際交流促進制度事務局宛
TEL：0493-35-4250 FAX：0493-35-4236

応募締切：2019年6月21日(必着)

【被助成者の義務】

- 1) 本学会の求めに応じて参加学会の印象記を提出すること。(ただし、RSNA参加者はIVR関連のセッションの印象記)
- 2) 本誌編集委員会の求めに応じて参加学会の印象記などを学会誌に寄稿すること。

【付 記】 一度本助成金を受けたものは、その後の3年間は再応募できない。